

## 第60回東京矯正管区教諭師研修茨城大会

- 1 実施年月日 平成29年6月22日(木)～23日(金)
- 2 会 場 つくば市 オークラフロンティアホテルつくば
- 3 参加者  
教諭師185名 矯正施設関係者81名 その他関係者39名 計305名

- 4 主 題 「未来へ」

### 副 題

「いのちの尊さをめざめさせる教諭師の任務」

- 5 基調講演

東京工業大学

教授 中島岳志氏

「秋葉原事件」

～現代社会の生きづらさにどう向き合うか～



- 6 分科会

第1分科会 テーマ 「相手に届く言葉とは」

第2分科会 テーマ 「宗教者としてこの事件に何がいえるか」

第3分科会 テーマ 「本音で向き合える関係とは」 6 講 演

- 7 研修成果

アンケート調査を実施した結果、研修を通して今までの認識が改められたという回答結果が7割を超え、良好な反応であった。新たな知見は新たな課題となることになり、ここに本大会の成果が認められる。今回の研修は「秋葉原事件」を切り口としたが、全ては教諭師自身が問われていることを確認し、参加者全員の共通理解を得ることができたことが最大の成果と言えよう。なお、2日間を通して一貫したテーマを掘り下げ、まとめを教諭師自身で作ったところに本大会の特徴があった。研修を行い自己研さんに努め、個々の教諭活動に反映されることが研修実施の最終目的であり、より一層の内容充実に努めることが重要であると思われた。

